

自己診断カルテ（景観配慮事項説明書）【工作物】

	基本景観区	基本景観軸	景観配慮地区
該当する景観区等を記入	( )	( ) ( )	( )

(1) 共通事項 計画地の周辺にどのような景観の構成要素が点在しているか、その場所にあった景観特性を読み取り、どのような配慮をしたか、記入してください。

特性	誘導基準	配慮事項	評価	配慮事項記入欄
A 地域特性	1.基本景観区、基本景観軸、景観配慮地区における方針や各地域の特性(自然・社会歴史・ふるさと)に考慮し、建築物等の配置・規模・形態等について、地域全体として調和のとれたものとなるよう配慮すること	建築物等の配置・規模・形態等について、地域全体として調和のとれたものとなるよう配慮しているか		
	a. 建築物等の建つ場所の地形や緑の自然特性を活かすよう工夫する	良好な緑・水辺等を保全したり、そこへの見通しを考慮した建築物等の造成・配置・形態等に配慮しているか		
	b. 岸和田固有の歴史文化の継承・発展や、新たな文化創出に向け工夫する	地形の持つ高低差を建築物等の造成・配置・形態等に活かす工夫しているか 歴史的景観資源等に配慮しているか		
	c. 地域固有の景色から受ける安らぎ、原風景について配慮をする	地域らしさを明確にするため、地域景観の先導をはたすよう工夫している 人に親しまれつつ、安らぎや懐かしさを持つよう工夫しているか		
B まちなみ特性	2.境界領域に対して、まちなみの連続性等景観上の配慮を行うこと	前面道路や周辺建築物等の形態等、まちなみが持つスケールに配慮しているか		
	3.建築物等の配置・意匠に工夫すること	建築物等の配置・意匠を工夫しているか		
	d. エッジ、スカイラインに対する配慮をする	まちかどづくり、屋根等の形態に配慮しているか		

(2) 工作物の築造等

特性	誘導基準	配慮事項	評価	配慮事項記入欄
F 工作物の意匠	16.周辺景観に調和した意匠、色彩となるよう配慮する			
	17.配管等は見えにくい位置に配置するよう工夫する			
	m. 工作物の周辺は、高木等により緑化したり、修景した緩衝帯を設ける等、周辺と調和するよう配慮する			
	n. 長大な壁面等は、壁面緑化や段差、傾斜の設置、仕上げ方法等、意匠の工夫を行い、単調・圧迫感を軽減し、周辺と調和するよう配慮する			
G その他	18.建物看板などは、材料、大きさ、色彩、設置場所、数量に考慮し、周囲と調和するよう配慮する			
	o. 照明等は、過剰な光源とならないよう努め、光源の色彩や点滅などは周辺環境に配慮する			
	19.交差点、まちかど多くの視線を集める場所に建つ場合には、建築物の意匠に特に配慮する			
	p. すべての人々が安全かつ快適に利用できるよう、歩車分離など、人へのやさしさと思いやりを考慮し、材質・形態・意匠・配置に配慮する			
	q. 開発行為については、現況の地形をいかし、長大な法面やよう壁が生じないよう配慮すること。また、法面やよう壁は、緑化や形態による修景等により、周辺と調和するよう配慮する			
	r. 土地の開墾、土石の採取、木竹の伐採については、適度に樹木等を残す、あるいは、必要に応じて植樹に努め、環境及び周辺と調和するよう配慮する			
H 色彩	20.地域の特性を把握し、周辺のまちなみや自然環境との調和を考慮した色彩を基本とする			
	21.外壁については、落ち着きを感じられ、水や緑などの存在や周辺のまちなみ景観を妨げないよう色彩基準により配慮する			
その他 配慮した事項				

4～15・e～lの基準は自己診断カルテ【建築物】に記載。

\* 評価 : 十分配慮した : 配慮した × : 配慮できなかった - : 非該当

誘導基準 1～21は景観形成基準のため必ず評価してください。【 ・ 】の場合はその配慮事項も記入